

(参考様式4)

農山漁村活性化プロジェクト支援交付金  
事業活用活性化計画目標評価報告書

活性化計画名	下稲葉地区活性化計画			
計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
栃木県 壬生町	(栃木県)90000 (壬生町)93611	1	平成26年度 ～平成28年度	平成26年度 ～平成27年度
活性化計画の区域				
栃木県下都賀郡壬生町 下稲葉地区				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値A	実績値B	達成率(%) B/A	備考
定住等の促進に資する基盤整備の円滑化	1年	2年	未達成	

(コメント)

基盤整備の円滑化において、本事業終了後の1年後の平成28年度から基盤整備事業着手する予定であったが、未同意者交渉や見直した整備計画の合意形成に時間を要したため、2年後の平成29年度に事業着手した。

また、区画整理事業に対する期待感から人口減少の歯止めに寄与したと考えられる。住民基本台帳を確認した結果、計画開始前の人口減少率6.6%(920人から859人)に対し、計画完了時の人口減少率は5.0%(853人から810人)にとどまり、目標を達成した。

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量		事業実施主体
農用地等集団化 地形図作成	経営体育成促進換地等調整	262ha	壬生町
	地形図作成	308ha	壬生町
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日
	平成26年度	平成27年度	
事業の効果			
本事業を行うことにより、関係者の意向等詳細に把握できたことで、地元の合意形成が進み、一年遅れであるが、平成29年度から区画整理事業に着手することにより、農業生産性の向上に期待が持てる。			

### 3 総合評価

(コメント)

[栃木県]

本事業により農地の集団化が円滑に進み、基盤整備事業が着手されたことで、農作業の効率化・省力化が図られ農業経営の向上が期待される。

[壬生町]

区画整理事業予定地の地形図作成及び、農用地等集団化事業により、権利関係、関係権利者の意向等を詳細に把握できたことで、基盤整備事業を円滑に実施することができた。

また、今後の基盤整備事業が実施されることで、下稲葉地区の活性化及び人口減少に歯止めがかかることが期待される。

### 4 第三者の意見

(コメント)

本事業の実施が基盤整備の基となり、当地域の農地の集積及び担い手の確保及び地域の人口の維持に大きく寄与すると思われる。

基盤整備の実施で担い手の営農意欲が向上することにより、下稲葉地区全体が活性化されるものと期待する。